

トゥレット症候群の子ども達への理解と支援

～チック、トゥレット症候群から発達障害をめぐる教育の問題を考える～

日本トゥレット協会では、これまで講演会やシンポジウムの開催を始め、会報、書籍、テレビ・新聞・雑誌などのメディアも利用してトゥレット症候群の存在及び実態を社会にアピールしてきています。しかしながら、学校現場における理解啓発はまだ不十分な状態にあると言わざるを得ません。そこで、今回初めて九州地方での教育シンポジウムの開催を通して、学校現場におけるトゥレット症候群の理解を広げ、学齢期の子ども達に対する学校や家庭でのよりよい支援の在り方について、保護者、家族、教師等が共に考える機会を作りたいと思います。トゥレット症候群のみならず、発達障害にかかわっている関係の方々のご参加をお待ちしています。

▼日時：平成 23 年 11 月 20 日（日） 13 時 00 分～16 時 00 分

▼会場：九州大学医学部

百年講堂 中ホール 3

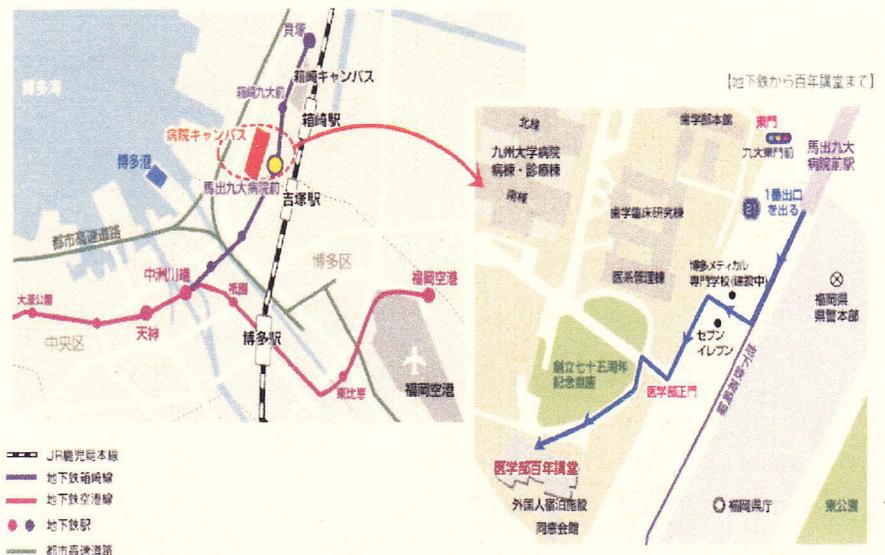
〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

（地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」

下車 徒歩 8 分）

▼主催：日本トゥレット協会

▼後援（申請中）：福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、トゥレット研究会、S.E.N.Sの会、全国情緒障害教育研究会



▼対象：会員、家族、学校関係者（行政、教師、スクールカウンセラー等）、一般

▼シンポジスト：司会…相澤雅文氏 京都教育大学

シンポジスト…納富恵子氏 福岡教育大学

金生由紀子氏 東京大学医学部附属病院「こころの発達」診療部

有澤直人氏 東京都江戸川区立本一色小学校

▼プログラム：シンポジウムの趣旨説明とシンポジストの紹介（相澤雅文氏）

（提案1）「トゥレット症候群の基礎的な理解」（金生由紀子氏）

（提案2）「トゥレット症候群、発達障害に対する学校の支援」（有澤直人氏）

（提案3）「発達障害のある子どもの保護者支援・家族支援」（納富恵子氏）

フロアーを含めたそれぞれの提案を受けてのフリーディスカッション。

▼参加費：無料

▼問い合わせ先：NPO 法人日本トゥレット協会 〒162-0051 東京都新宿区西早稲田 2-2-8 全国心身障害児

福祉財団ビル 3F TEL/FAX 03-3200-5451

▼申し込み：事前申し込みは必要ありません。当日直接会場へお越しください。